

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	2008
Jtitle	慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要：社会学心理学教育学： 人間と社会の探究 (Studies in sociology, psychology and education : inquiries into humans and societies). No.66 (2008.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000066--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

人間と社会の探究

慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要

社会学 心理学 教育学

第 66 号

2008 年

内 容

論 文

- 日本と韓国における既婚女性の就業を規定する要因 …………… 妻 智 恵…… 1
 受験準備教育機関としての旧制中学校の補習科
 ——東京府立中学校を事例として—— …………… 吉 野 剛 弘…… 13
 メルロ＝ポンティにおける世界の諸位相
 ——問世界 (intermonde) 概念を手がかりとして—— …………… 清 水 淳 志…… 27
 個別指導場面における他者説明と学習の関係 …………… 伊 藤 貴 昭…… 45
 “少数の法則”を補足する説明の妥当性の検討
 ——生成過程の違いによる説明と結果予測の成否による説明——
 …………… 八賀洋介・森元良太・古賀聖人・坂上貴之…… 55
 社会変化の中の中国ミャオ族の占い儀礼
 ——「災因論」と「語り」の考察—— …………… 陶 冶…… 69

書 評

- 書評：デビッド・ノッター著
 『純潔の近代——近代家族と親密性の比較社会学——』 …………… 阪 井 裕 一 郎…… 91

平成 19 年度大学院高度化推進研究費助成金報告

- 「ハビトゥス」と時間の関係について …………… 村 井 重 樹…… 97
 不登校現象をめぐる社会運動における〈運動ナラティブ〉の領有 …………… 森 啓 之…… 99
 高校生のテレビ視聴と保護者の介介入行動に関する研究 …………… 志 岐 裕 子…… 103
 政治討論が政治知識に与える影響に関するレビュー …………… 金 鐵 鎔…… 106
 アニメーション、ゲームファンと「聖地巡礼」
 ——メディア・コミュニケーション論からのアプローチ—— …………… 平 井 智 尚…… 109
 2 レバオベラント事態における系列依存性制御条件の策定 …………… 八 賀 洋 介…… 112
 他者説明することがなぜ話者自身の理解を促すか …………… 伊 藤 貴 昭…… 116
 通常から逸脱した刺激認知における脳活動 …………… 石 津 智 大…… 119
 強化スケジュール下での因果性判断に対する巨視的変数の影響の検討 …………… 丹 野 貴 行…… 122
 明るさ対比現象における面の所属性の問題 …………… 新 井 哲 也…… 125
 移動現象に見る意味と統語のインターフェイスの性質 …………… 小 町 将 之…… 127
 私立学校の学童集団疎開
 ——慶應義塾幼稚舎疎開学園を事例として—— …………… 柄 越 祥 子…… 130
 日本の習俗における教育的営みとその教育的意義の考察
 ——柳田国男による近世から近代への視座を手がかりに—— …………… 渡 部 恭 子…… 132
 学童保育所の調査を通じて放課後児童施設のあり方を再考する …………… 鷺 北 貴 史…… 135
 ウィリアム・レイニィ・ハーバーの理想とシカゴ大学 …………… 松 尾 麻 理…… 138

慶應義塾大学大学院社会学研究科

東京都港区三田